

めざそう!人口5000人をキープ!



# 御牧の郷だより

発行 御牧ふれあいの郷づくり協議会

編集 広報部会

平成30年6月

第15号

## 北御牧庁舎の1階が

## 市民交流サロンになりました!

Wi-Fiも使えます



9~22時まで開いてますよ

ママ友のお喋り会や

サークルの会議や勉強だってOK!

静かですから~

予約は不要で~す

コーヒーを飲みながら打ち合わせをする「きたみまき女子バレーボールクラブ」のみなさん

## サロンOPEN! まつり

### 6/24(日) 入場無料 14:00~17:00

北御牧庁舎1F 市民交流サロンにて

北御牧の人の動き 4/30現在 カッコは前月対比

総人口 4846人(-13)

男 2391人(-8) 女 2455人(-5)

転入 26人、転出 46人、出生 6人、死亡 14人

P1 TOP NEWS 市民交流サロン開設

P3 地域ビジョン シリーズ地域ビジョンに思う①

P2 第5回協議会代議員会終わる 新会長紹介

P4 天空の芸術祭 新担当事務局紹介



# 御牧ふれあいの郷づくり協議会 5年目のスタートです！

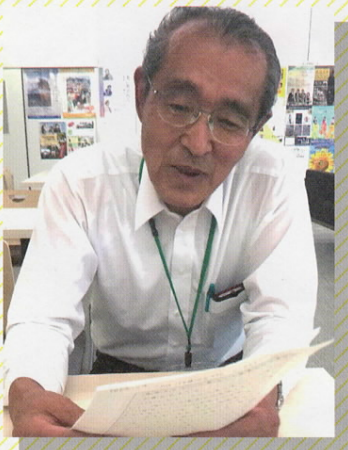
4/21に第5回協議会代議委員会が開かれ、全ての議案が可決承認されました。  
地域みなさんと一緒に楽しみながら北御牧の地域づくりを進めていきます。



皆さん、よろしく  
お願いします！

自己紹介する新役員のみなさん

## 新会長のご紹介 荻原輝久さん



趣味は畑で野菜づくり、温泉旅行  
健康のためにウォーキング



協議会の役割も年々増えています。  
役員はみなさんボランティアで頑張っていますがまだまだ人手が足りません。今年地域ビジョンの推進に力を入れていきます。一緒に地域づくりを行っていきましょう。皆様のご参加をお待ちしております。



最近をスマホを買ったそうです



とっても忙しいのに家事も積極的に行うそうです！  
「男だってそのくらいやらなきゃあ」



### ■役員

荻原輝久（会長） 小林 政（副） 井出容子（副） 掛川久善（会計） 真田賢一郎（事務局長）

**理事** 関 清英（青少年育成部会長） / 山浦千明（スポーツ文化部会長） 中山純子（副） / 白倉拓馬（産業経済部会長） 小林和男（副）  
岡田真平（生活環境部会長） 荒井昭成（副） / 小池 淳（ビジョン推進部会長） / 坂田佳江（広報部会長） / 中村一夫 依田文子  
田丸幸子 小林敬子 荻原慎一郎（区長会長） 渡邊房則（分館長会長）

**監事** 関 益巳 大塚裕子 **顧問** 水科勝吉 渡邊正喜

### ■地域づくり部会

**地域ビジョン推進部会** →右ページ掲載

**広報部会** 坂田佳江（部長） 小池道子（副） 井出容子 依田文子 吉澤健二 掛川徹志

### ■市民交流サロン運営委員会

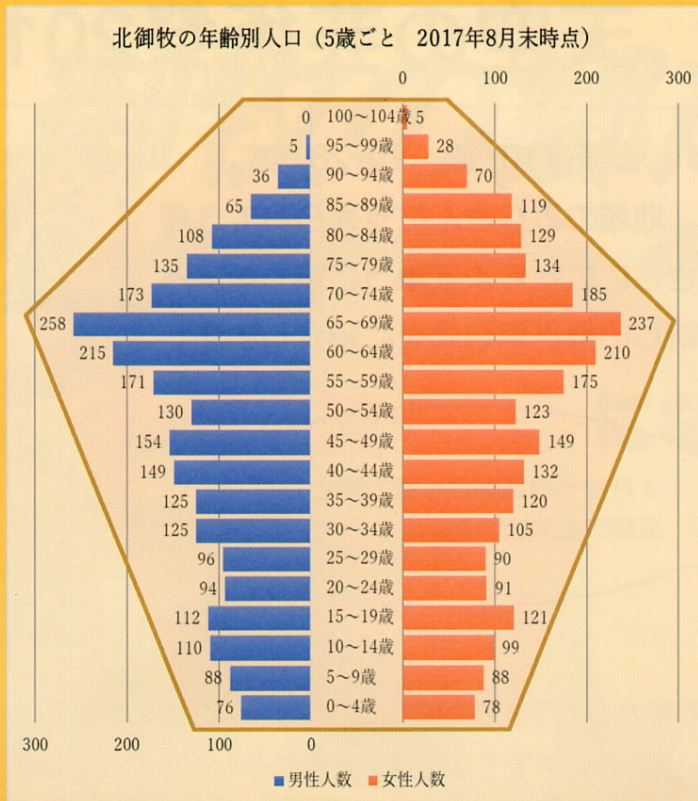
中村一夫（委員長） 小池道子（副） 水科勝吉 掛川久善 真田賢一郎 依田文子 宮坂美代子 笹平達也 直井孝信 大塚裕子

**サロンスタッフ** 坂田佳江 田丸幸子 村上かおり 廣田美和子





この前NHKスペシャル\*で、30年後日本の人口ピラミッドは、子どもが少なく老人が多い最悪の「棺桶型」になるって言ってたけど…。この北御牧の人口ピラミッド…もうすでに「棺桶型」なんじゃない？30年後なんて言ってられないよ。信じたくないけど…



まあいやだ、縁起でもない！でも確かに北御牧小は今年から先ずっと1クラスだって言うし…人が少なくなると、寂しくなって、ますます人が離れていくような…。北御牧はどうなっちゃうの？何か打つ手はないのかしら？



\* NHK スペシャル『縮小ニッポンの衝撃 労働力激変 そのとき何が』(5月20日放送)

地域ビジョンができて2年目

ビジョン実現を目指し「チーム10000の瞳」(ビジョン推進部会)新メンバーでスタート！

今年は勝負の年。小さなことでもいい、とにかく動き出したのです。(部会長)

何より、将来の北御牧を背負って立つ子どもを育てなきゃダメさあ。



同時に子どもたちが帰って来なくなるような北御牧でありつづけなきゃ。

ニュードカンコ祭り「子ども実行委員会」を作るのはどうでしょう？

- 小池 淳 (部会長、北部)、小林 政 (副部会長、北部)、依田秀昭 (副部会長、下八)、滝澤栄一 (下八)、関 益巳 (中八)、荻原慎一郎 (上八)、小林麻美 (芸術むら)、畑田一心 (畔田)、小山隆史、小山明男 (布下)、和田育夫 (羽毛山)、小林敬子 (南部)、坂田佳江 (広報部長、南部)、柄澤照雄 (下之城)

随時メンバー募集中です！

シリーズ 地域ビジョンに思う①

リレー放談

年を重ねると自分がこの先どう転んでも、大体このあたりで収まりそうだなと、何となく思っていたのですが、最近この収まる場所の今後が気になります。

自分の暮らすこの地域では人が減って子供の声があんまり聞こえてこなくなりました。空き家が増え、耕作放棄地の畑や伐採せず荒れ放題の雑木林や竹林があります。

時代が違うと言えばそうですが、ついこの前まで、子供はみんな近所の仲間と川で魚を追い野山を駆け回り、田んぼで野球をしていました。世の中も地域もあまり急がずに時間が流れ、不便ではあったけれど貧しいとは思わず、みんなで助け合って暮らしていたにもかかわらずです。

それが今では、高齢者が暮らすには何かと不便で心配事が増えています。これから老後のことはどうなる。田んぼや畑は、お墓はどうなる。自分にお迎えがあったときは家族に囲まれているのか。都会に出た子供は生まれた村を、両親が暮らす地域をどう思っているか・・・と特に気になります。

国も行政もやってくれない、誰々が悪いから、何々のせいだからなどと愚痴を言わずにやってもらうことを待つよりは、自分でできること自分で、手を借りたいときは近所同士で、たまには大勢で力を集めて困ったことを助け合い、楽しいことを分け合って暮らせたらいい地域になりそうだなあ。これどこかで聞いた話だぞと思ったら、そうだ、地域ビジョンがあるじゃないか。

ここだってまんざらでもないぞと少し安心しました。



# 天空の芸術祭2018

今年も芸術祭を行います。会期は10/13～10/28です。  
詳細は次号で発表します。地域のみなさんに支えられて3年  
目、ボランティアの輪がさらに広がりますようご協力をよろ  
しくお願いいたします。新しい担当事務局をご紹介します。



神崎遥香さん

4月から地域おこし協力隊として  
東御市に来ました。



藝大修了制作時の作品

はじめまして、こんにちは。昨年の12月までは都内の店舗設計の会社に勤めていて、大型商業施設やホテルの企画、デザインに携わっていました。大学では金属工芸のひとつである鋳金を専攻し、主に人をモチーフに作品を制作していました。制作するときには真土（まね）型鋳造法とよばれる土をつかって鋳型を成型する伝統的な技法で作品を作るのが好きでした。昔からあるもの、アナログなもの・ことが好きです。逆に現代的なものは苦手なものが多いです。知らない土地での生活にも慣れず、芸術祭の事務に関しても至らない点ばかりですが、今年も無事に芸術祭を迎えられるよう、企画・運営していけたらいいと思っています。地域のみなさんにもたくさんのご協力をいただくとありますが、その際にはどうぞよろしくお願いいたします。

まる屋プレゼンツ！

## 知恵蔵の時間 ①

～北御牧での暮らしや  
生き方の知恵を学び共有する時間～

★第2回目は6/24(日)

14～16時 まる屋

小林敬子さん(南部)

「運命の出会いの地 北御牧」



柳澤幹夫さん(中八重原)



5/13(日) @まる屋(芸術むら公園内旧管理事務所)

雨の日曜日の午後、「八重原での私の農業人生」のテーマでお話を聞いた。

81歳になられる幹夫さん。「畑の神さま」と呼ばれる方のこれまでの人生は中身が濃過ぎて面白すぎて…。

企画をしたまる屋さんは「北御牧で生きてこられた方にここでの生き方や知恵を学びたいと思った。ひとりで聞いてももったいないのでみなさんのものにもなれば」と。確かに！第2回目も乞うご期待！

■編集後記 北御牧に暮らしているとどんな季節も味わい深く感じられ、車から見える景色も飽きることはありません。これから夏まで毎日田んぼの稲の成長を見守りながら、梅雨を楽しむこととしますか。(S)